

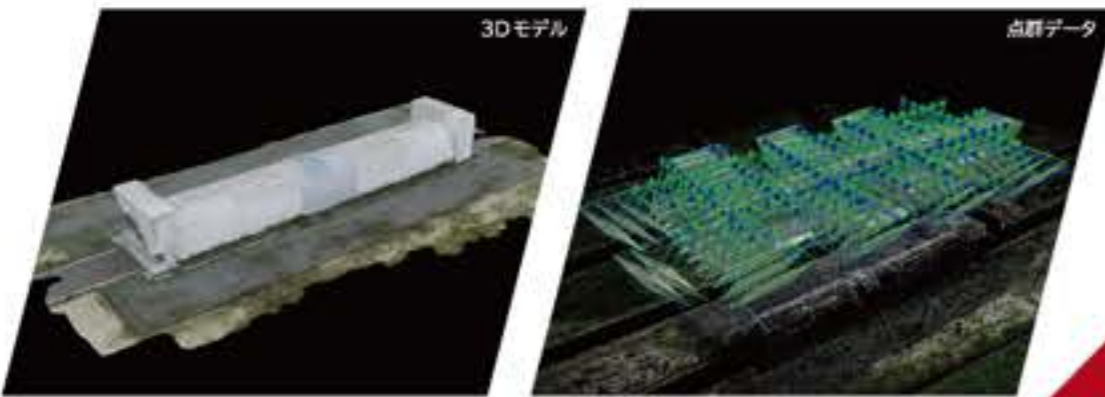
New Technologies

UAV・ROV



UAV Benefit

- 足場設置不要によるコスト削減
- GPS・各種センサーによる位置制御
- 3Dモデル・オルソ画像等作成
- サーモグラフィー・錆検出可能



ROV Benefit

- 供用中施設での調査可能
- 潜水士の長時間潜行の代替
- 狭所、危険箇所へのアプローチ
- 気相部撮影可能



商号 エースコンサルタント株式会社
 創立 1999年10月1日
 資本金 1000万円(払込済)
 事業内容 コンクリート構造物の劣化調査、
 機能性及び耐久性調査診断業務
 所在地 本社・西日本事業部
 〒673-0028
 兵庫県明石市碓町 3-4-7 TJビル2F
 TEL: 078-920-2251
 FAX: 078-920-2253

東日本事業部
 〒136-0071
 東京都江東区亀戸 2-36-12 エスプリ亀戸 10F
 TEL: 03-5628-5556
 FAX: 03-3637-5333

中日本営業所
 〒451-0051
 愛知県名古屋市中区則武新町4-3-12
 TEL: 052-433-7887
 FAX: 052-433-7867

MAIL info@ace-con.co.jp

HP



YouTube



有資格者
 一貫
 ・技師士(上下水道部門)
 ・技師士(建築土木)
 ・工学博士
 ・測量士
 ・測量士補
 ・1級土木施工管理技士
 ・1級建築施工管理技士
 ・2級建築士
 ・コンクリート調査士
 ・コンクリート構造調査士
 ・コンクリート技士
 ・下水道管路管理主任技士
 ・下水道管路管理専門技士(調査部門)
 ・コンクリート防食技士
 ・第一級陸上特殊無線技士
 ・一般建築物石綿含有建材調査者

取得状況の最新情報はHPをご覧ください。



COMPANY PROFILE

Concrete Condition Survey and Diagnosis

コンクリート構造物の劣化調査・診断
 エースコンサルタント株式会社

長寿命化計画に貢献する

コンクリートの劣化は中性化、塩害、アルカリシリカ反応(ASR)、凍害、化学的侵食、疲労など多岐に渡り、これらはひび割れ、浮き、剥落、漏水などの変状となって現れます。エースコンサルタントでは構造物の置かれている環境条件などを考慮した上で、調査項目や調査方法をご提案し、各種調査機器を使って現地調査を実施いたします。さらに収集されたデータに基づき、補修対策の要否や劣化原因の推定、耐久性の将来予測を実施いたします。

Service

点検・調査・診断

- 点検 (日常・定期・緊急)
- 調査 (劣化・環境)
- 診断/性能評価
- 予防保全計画
- 補修設計
- 施工



- 下水道施設
- 水道施設
- 管路施設
- 農業水利施設
- 建築構造物
- 河川構造物
- 他民間施設

現在の構造物の状態を知る

点検 / 調査 / 診断



目視調査

目視、打検により躯体の劣化状況を確認する



鉄筋調査

配筋位置、かぶり厚さを非破壊による鉄筋探査機にて確認する



砕り調査

鉄筋腐食状況、中性化測定を実施し、余寿命を予測する



コンクリートコア採取

供試体採取し、様々な試験を実施し判定を行う



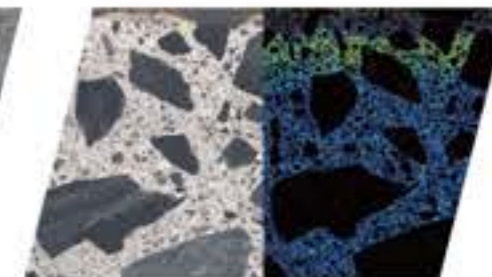
ソフトコア採取

小径コアによる採取も可能 (ソフトコアリング協会員)



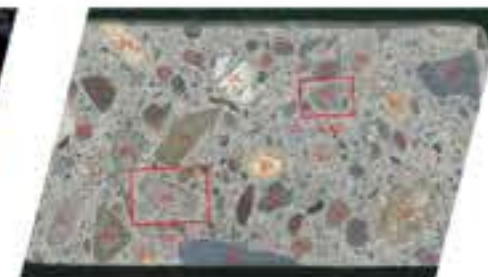
環境調査

施設内の硫化水素濃度測定、水質調査を実施し劣化環境を把握する



EPMA 分析

コンクリート表面から侵入する微量成分の分布を把握する



アルカリシリカ反応調査

ASRの疑いのある構造物のひび割れ、ゲルの滲出、残存膨張量の測定を行う

Design

予防保全計画・補修設計

費用を抑えながら効果的に構造物の寿命を延ばす

予防保全計画

調査診断結果に施工条件・施工環境などのデータを加え、総合的に判断し、補修材料および工法の選定を行い、それぞれの施設に応じた最適な補修設計を提案いたします。

事前調査

調査計画

現地調査

試験分析

診断評価

補修設計

ひび割れ

中性化

塩害

凍害

化学的侵食

アルカリシリカ反応 (ASR)

構造物を本来の状態まで戻す

補修設計

業務内容

- コンクリート構造物の劣化度点検・調査診断・補修設計
- 維持管理特性による補修の最適材料・工法の選定・提案
- 主な対象施設：水処理施設(上下水・管渠など)・水利施設(ダム・水路など)
橋梁・砂防施設・港湾護岸施設など

